

加藤 美代子



活動紹介

■活動場所

中部地区市民センター など

■活動内容など

- ・市民グループ「四日市 いのちの水を考える会」を立ち上げ、世話人として活動。水道について幅広く学び、限りある水を誰もが安全に、安価に、子々孫々まで大切に使えるような水道のあり方を学びあっている。水が商品になり一部の人のものになってはならない。
- ・ゴミや環境問題にすこしでも実践的に関わることができるよう学習を継続している（個人として）。

代表者の想い

木はきってしまったえば元に戻るのに数10年かかる。しかし今、利益のために取返しのつかないことをしている例が全国各地にある。環境に対する影響が軽視されているのではないか。

水についても、企業の利益の為に商品として取扱われるのではなく、すべての人の福利のために、大切に、公共の限りある資源として取扱われなければならない。そのために、水道事業がどのようにあってほしいか考える。

PR

「四日市 いのちと水を考える会」は、持続可能で、水道法や水循環法の基本理念に基づく水道のあり方を考える有意義な会です。ご参加をお待ちしています。